

本書は、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は本書をご提示の上お取付店または最寄りの当社営業所に修理をご依頼ください。

お客様	おところ 〒
	おなまえ 様
お取付店様	〒
	TEL (印)
お取付日	年 月 日
保証期間	お取付日から 2カ年

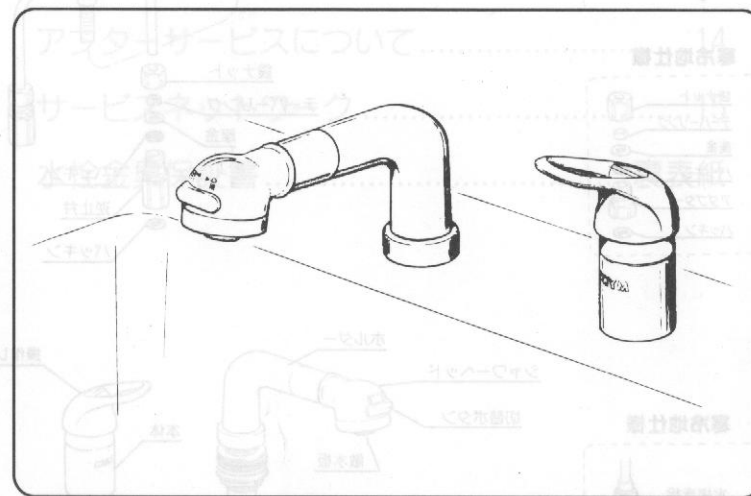
上欄に記入のない場合は無効となりますので記入の有無をご確認ください。

無料修理規定

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
 - ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、「取扱説明書」に記載の最寄りの当社営業所などにご相談ください。
 - 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
 - (イ) 使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
 - (ロ) 温泉水・中水・飲用不可な井戸水利用による故障および損傷
 - (ハ) お買い求め後の取付場所の移動およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
 - (ニ) 火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧など、その他の故障および損傷の原因が商品以外にある場合
 - (ホ) 消耗部品の劣化に伴う故障および損傷
 - (ヘ) 本書の提示がない場合
 - (ト) 本書に取付日・お客様のお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
 4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
 5. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- * この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
また、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合はお取付店または最寄りの当社営業所にお問い合わせください。

洗面洗髪用ワンレバー混合栓・取扱説明書

FM(FA)240シリーズ



※このたびは、**MYM** 洗面洗髪用ワンレバー混合栓をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

※つねに、最良の状態でご使用いただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

また、お読みになった後は、大切に保管しておいてください。

※保証書（裏表紙に添付）は、必ず「お取付日・取付工事店」の記入を確かめてお受け取りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

注意 この表示は、「傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

禁止 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

強制 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

注意

■水栓の本体内部には給湯通路があり高温になっている部分があるので、直接肌を触れない



接触禁止



やけどをするおそれがあります。

■水栓の操作(特に止水)は、ゆっくりとおこなう



急閉止すると強い水撃(ウォーターハンマー)を発生し、接続部がゆるみ漏水で家財などを濡らすおそれがあります。

注意

■水栓を使う前に数秒間吐水した後、手で適温かどうかを確かめる



最初に高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。

■お湯を使うときには、操作レバーを水側(右側)で開けた後、湯温を確認しながらゆっくり湯側(左側)へ回す



ゆっくり確認しながら

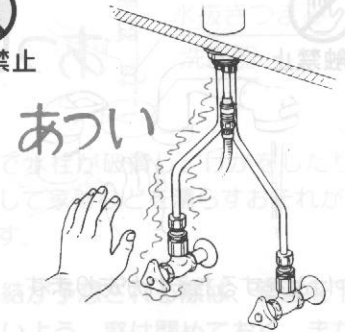


湯側(左側)でいきなり吐水すると、やけどをするおそれがあります。

■キャビネット内の湯側の配管は高温になっているので、直接肌を触れない

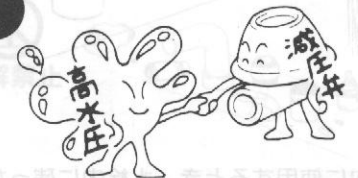


接触禁止



やけどをするおそれがあります。

■他所で急に水を使うと水圧変動で湯温が変動する場合がありますので、圧力変動の大きい場合、お湯を使う時は他所で水を使わないか、圧力変動の起こらない配管設備にするか、サーモ混合栓を使用する



湯温が大きく変動するとやけどをするおそれがあります。

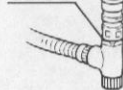
各部のなまえ

FM(FA)240U11

上記は代表機種品番です。
FM(FA)240以降の品番は、
仕様により異なります。

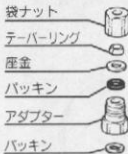
寒冷地仕様

水抜き栓



寒冷地仕様

袋ナット
テーパリング
座金
パッキン
アダプター
パッキン



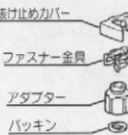
寒冷地仕様

水抜き栓



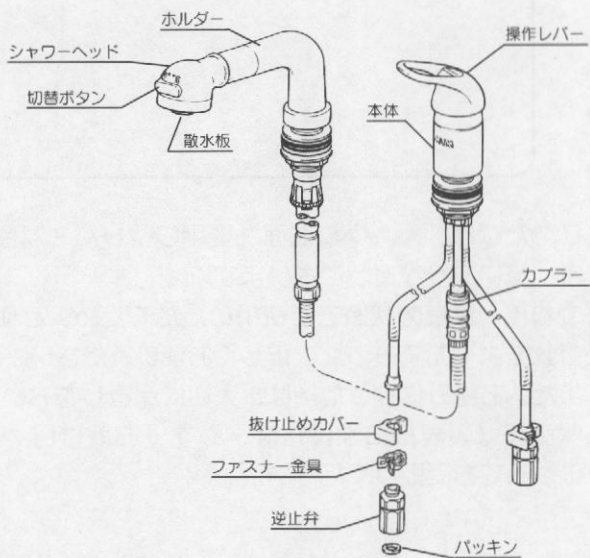
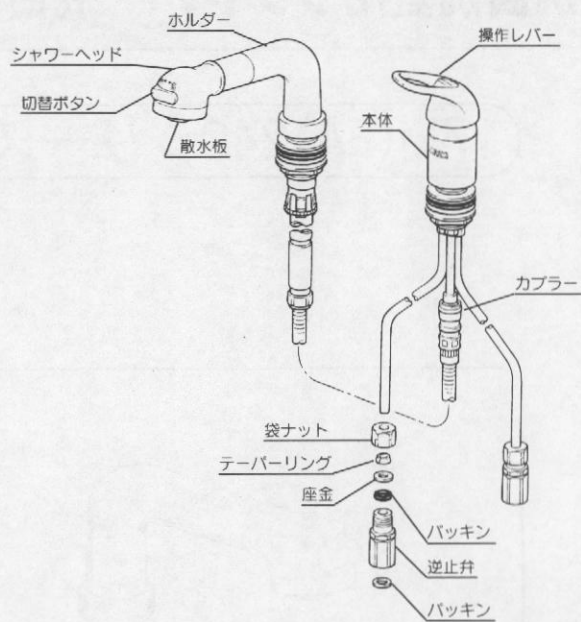
寒冷地仕様

抜け止めカバー
ファスナー金具
アダプター
パッキン



(お願い)

操作レバー・逆止弁・シャワー部等の形状や操作方法が仕様により異なる場合があります。



もくじ

各部のなまえ	2
安全上のご注意	4~7
使いかた	8~10
水抜き方法 (寒冷地仕様の場合のみ)	11
日頃のお手入れと点検	12・13
アフターサービスについて	14
サービスネットワーク	15
水栓金具保証書	裏表紙

注意



お湯を使うときは必ずお湯の温度を確認しながら使ってください。お湯を使うときは他所で水を使わないようにしてください。また、お湯を使うときは必ずお湯の温度を確認しながら使ってください。



お湯を使うときは必ずお湯の温度を確認しながら使ってください。お湯を使うときは他所で水を使わないようにしてください。また、お湯を使うときは必ずお湯の温度を確認しながら使ってください。

お湯を使うときは必ずお湯の温度を確認しながら使ってください。お湯を使うときは他所で水を使わないようにしてください。また、お湯を使うときは必ずお湯の温度を確認しながら使ってください。



お湯を使うときは必ずお湯の温度を確認しながら使ってください。お湯を使うときは他所で水を使わないようにしてください。また、お湯を使うときは必ずお湯の温度を確認しながら使ってください。

注意

■熱湯を使うときには、シャワーヘッドは高温になっているので、直接肌を触れない



やけどをするおそれがあります。

■高温の湯を使った後は、必ず操作レバーを水側(右側)に戻す



次に使用するとき、湯側(左側)で吐水すると、やけどをするおそれがあります。

■高温の湯を使った後は、しばらく水を流す



次に使用するとき、水栓内に残った高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

■水栓に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えない



水栓が破損し、けがをしたり、漏水して家財などを濡らすおそれがあります。

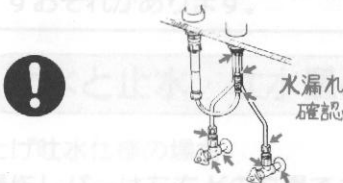
注意

■髪をすすぎ洗いしているときは湯温・湯量の調節はしない



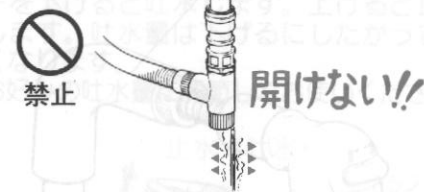
操作を誤ってやけどをするおそれがあります。

■年に1度程度、水栓の接続部の回りを見て水漏れがないか確認する



水漏れしていても発見できず、漏水して家財などを濡らすおそれがあります。

■水抜栓は水抜以外の目的で開けない



水抜栓をいきなり開けると、高温の湯が出てやけどをしたり、湯・水が吹き出して家財などを濡らすおそれがあります。

■凍結が予想される際は、配管の水抜き操作をおこなう(寒冷地仕様《水抜き構造のある場合》)



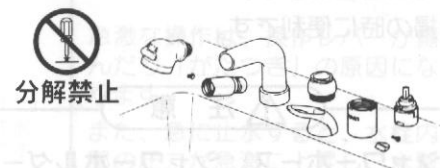
凍結で水栓が破損し、けがをしたり、漏水して家財などを濡らすおそれがあります。

■凍結が予想される際は、室温を下げないように、窓は閉めておく。また、水栓を布等の保温効果のあるもので包む(水抜き構造のない場合)



凍結で水栓が破損し、漏水して家財などを濡らすおそれがあります。

■水栓の分解・改造はしない



水栓の寿命が短くなったり、漏水で家財などを濡らすおそれがあります。

使いかた

シャワーと直流の切り替え

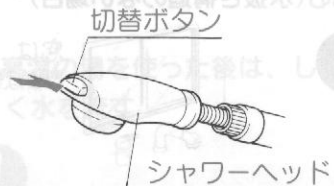
(シーソー式切り替えの場合)

シャワーヘッド先端の切替ボタンの右を押すと直流に、左を押すとシャワーに切り替わります。



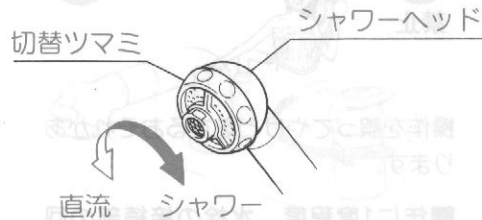
(プッシュ式切り替えの場合)

シャワーヘッド先端の切替ボタンを押すたびにシャワー→直流→シャワーの切り替えができます。



(回転式切り替えの場合)

シャワーヘッド先端の切替ツマミを左に回すと直流、右に回すとシャワーに切り替わります。



シャワーヘッドの引き出し

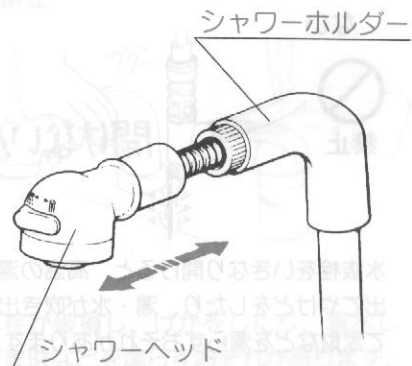
シャワーホルダーからシャワーヘッドを引き出せます。

清掃の時に便利です。

注意

シャワーホース、シャワーホルダーを無理に引っ張らない

水栓が破損し、けがをしたり漏水で家財などを濡らすおそれがあります。

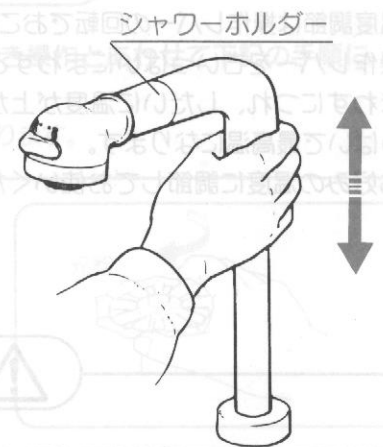


シャワーホルダーの上下

髪のすすぎ洗い時などには、ホルダーの高さを調節することができます。引き抜くように、シャワーホルダーを持ちあげます。

(お願い)

仕様により、シャワーホルダーが上下しない場合があります。



注意

シャワーヘッドを持ってシャワーホルダーの高さを調節しないでください。

シャワーヘッドのはずれ、破損によりけがをしたり、漏水で家財を濡らすおそれがあります。

吐水と止水・吐水量の調節

上げ吐水仕様の場合

操作レバーは左右どの位置でも操作レバーを上げると吐水します。下げると止水します。吐水量は上げるにしたがって多くなります。

お好みの吐水量に調節してお使いください。

下げ吐水仕様の場合

操作レバーは左右どの位置でも操作レバーを下げると吐水します。上げると止水します。吐水量は下げるにしたがって多くなります。

お好みの吐水量に調節してお使いください。



*イラストの()内は、上げ吐水仕様の場合です。

注意

操作レバーはゆっくり操作してください。



急激な操作は、操作レバーが傷んだり「がたつき」の原因になります。

また、急に止水すると、水栓内部の圧力が急激に上昇し、水撃音(ウォーターハンマーによる音)が発生したり、漏水で家財などを濡らすおそれがあります。

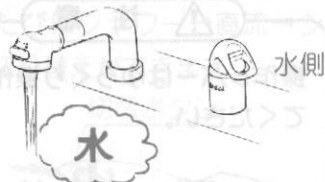
温度の調節

温度調節は操作レバーの回転でおこないます。操作レバーを右いっぱいにもわすと水、左にもわすにつれ、しだいに温度が上がり、左いっぱいまで最高温になります。お好みの温度に調節してお使いください。



注意

湯温の確認は、配管中の冷めた水を流しきってからしてください。



湯温が急上昇して、やけどをするおそれがあります。

高温の湯を使った後は、しばらく水を流してください。

数秒待ちましょう



次に使用するとき、水栓内に残った高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

お湯を使うときには、操作レバーを水側(右側)で開けた後、湯温を確認しながらゆっくり湯側(左側)へ回してください。

ゆっくり確認しながら



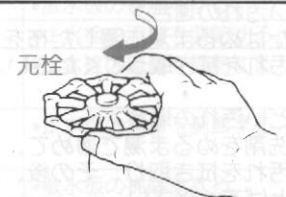
湯側(左側)でいきなり吐水すると、やけどをするおそれがあります。

注意

凍結のおそれのある場合は、屋内配管の水抜き操作とあわせて下記の手順にしたがって水抜きをしてください。

凍結破損で漏水し、家財などを濡らすおそれがあります。

(1) 家屋の元栓を締めてください。



(2) 上げ吐水仕様の場合

操作レバーを中央位置(湯・水混合状態)で上げ(吐水状態)てください。

下げ吐水仕様の場合

操作レバーを中央位置(湯・水混合状態)で下げ(吐水状態)てください。

(お願い)

この時、配管部の止水が完全にされているか確認してください。

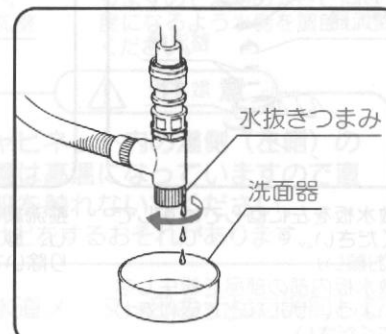


(3) キャビネット内の水抜きつまみを左側に回して、混合栓内の水を抜き取ってください。

注意

高温の湯を使った後は、しばらく水を流してください。

水栓内に残った高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



(4) 再通水する時は、水抜きつまみを元通りに締めてからお使いください。

日頃のお手入れと点検

⚠ 注意

年に1度は、配管の回りを見て水漏れがないか確認してください。
 部品の劣化・摩耗による漏水が発見できず、家財などを濡らすおそれがあります。

器具がいつまでも美しく保たれるよう日頃のお手入れをお願いします。

<軽い汚れの場合>

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れを拭き取ってください。

<ひどい汚れの場合>

中性洗剤をぬるま湯で薄めて、柔らかい布で汚れを拭き取り、その後、乾いた布で仕上げてください。

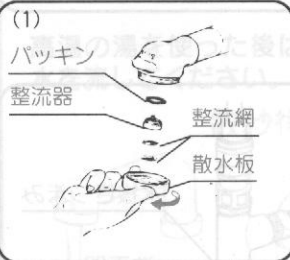


(お願い)

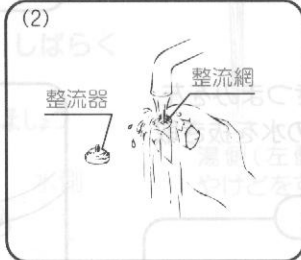
- *みがき粉、クレンザーなど粒子の粗い洗剤やスチール、ナイロンタワシは、器具の表面を傷付けますので使用しないでください。
- *酸性洗剤、塩素系漂白剤、銲物性潤滑剤、シンナー、ベンジンなどは、器具の樹脂部分（操作レバー、シャワーヘッド、パッキンなど）を傷めますので使用しないでください。



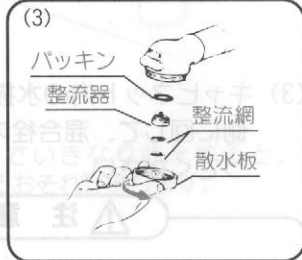
シャワーヘッド内にゴミ・水アカ等が詰まっていると吐水量の減少や吐水の乱れ、水切れが悪いなどの不具合が生じます。定期的なお手入れをお願いします。



散水板を左に回してはずしてください。
 (お願い)
 散水板内部の部品を紛失しないよう、ザルなどで受けをしてください。



整流網と整流器をよく水洗いし、砂・ゴミなどを完全に取除いてください。



整流網・整流器・パッキンを順に散水板に入れ、シャワーヘッドにねじ込んでください。

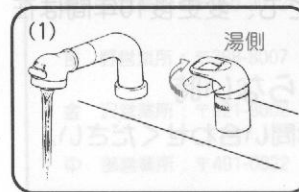
修理を依頼される前に、下記の点検をしてください。

⚠ 注意

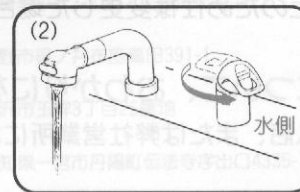
本体内部の分解は絶対にしないでください。
 けがややけどをしたり、漏水して、家財などを濡らすおそれがあります。

現象	お調べいただくところ	処置
■吐水量が少ない	●止水栓は全開されていますか。 ●散水板の目づまりはありませんか。	●止水栓の流量を調節する。 ●散水板の掃除をする。
■高温しか出ない	●水側の止水栓は全開されていますか。	●止水栓の流量を調節する。
■低温しか出ない	●混合栓に湯がきていますか。 ●湯側の止水栓は全開されていますか。	●止水栓の流量を調節する。
■温度調節がうまくできない	●止水栓は全開されていますか。 ●混合栓に湯がきていますか。 ●散水板の目づまりはありませんか。	●止水栓の流量を調節する。 ●散水板の掃除をする。
■止水しない (吐水口で水滴が落ちる)	●操作レバーは全閉になっていますか。 ●散水板の目づまりはありませんか。	●散水板の掃除をする。

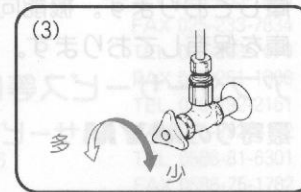
止水栓での流量調節



操作レバーを全開にした後、左側(湯側)一杯に回して、吐水の太さを確認してください。



操作レバーを下けたまま右側(水側)一杯に回して、吐水の太さを確認してください。



止水栓を右に回すと流量が少なくなり、左に回すと多くなりますので湯側の太さと同程度になるよう水側を調節してください。

⚠ 注意

吐水されている湯や、本体部分は高温になっていますので直接肌を触れないでください。
 やけどをするおそれがあります。

⚠ 注意

キャビネット内の湯側(左側)の配管は高温になっていますので直接肌を触れないでください。
 やけどをするおそれがあります。

(お願い) 止水栓が設置されていない場合は、水道メーター部の元栓で調節してください。(ただし、湯・水の流量バランスの調節はできません。)

アフターサービスについて

1. 保証書（裏表紙に添付してあります。）

この製品は保証書の内容にしたがって保証されておりますので、よくお読みになり、記入事項をご確認の上、大切に保管してください。

2. 保証期間 お取付け日から2年間。

3. 修理を依頼される前に

本取扱説明書の「日頃のお手入れと点検」（P12・13）の手順にしたがって点検していただき、それでも直らない場合は、次の処置をしてください。

ア. 保証期間中は

保証書の規定にしたがって、取付け工事店または **MYM** サービス店が修理させていただきますので、訪問修理時、保証書を提示してください。

イ. 保証期間が過ぎている場合は

修理すれば使用出来る製品については、ご希望により有償で修理いたします。

4. 補修用部品の保有期間

この製品の補修用性能部品（機能維持のために最低必要な部品）は、常時在庫しております。機能向上のため仕様変更した場合でも、変更後10年間は在庫を保有しております。

アフターサービス等について、おわかりにならない時
最寄りの **MYM** サービス店、または弊社営業所にお問い合わせください。

サービスネットワーク

営業部：〒501-3393 岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641 TEL 0574-54-1136
FAX 0574-55-0007
本社工場：〒501-2292 岐阜県山県郡美山町富永868 TEL 0581-52-2111
FAX 0581-51-0007
富加工場：〒501-3393 岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641 TEL 0574-54-2121
FAX 0574-55-0007

札幌営業所：〒065-0017 札幌市東区北七条東18丁目2-16 フロンティア1718 TEL 011-787-1139
FAX 011-780-2343
盛岡営業所：〒020-0127 盛岡市前九年1-10-11 TEL 019-647-8261
FAX 019-646-1751
仙台営業所：〒984-0012 仙台市若林区六丁の目中町14-26 TEL 022-287-0841
FAX 022-390-1414
北関東営業所：〒323-0811 栃木県小山市犬塚2丁目6番地10号 TEL 0285-30-3681
FAX 0285-30-3683
高崎営業所：〒370-0073 高崎市緑町2-10-3 アーバンヒル緑町101号 TEL 027-363-2686
FAX 027-363-3208
東京営業所：〒121-0836 東京都足立区入谷2丁目19番8号 TEL 03-3854-8780
(サービス課) FAX 03-3854-8758
千葉営業所：〒260-0001 千葉市若葉区桜木町453-1 TEL 043-214-0361
FAX 043-214-0330
神奈川営業所：〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間2236-2 TEL 046-272-8481
FAX 046-272-8484
新潟営業所：〒950-2022 新潟市小針3-27-1 日伸ビル2-E TEL 025-233-7803
FAX 025-233-7834
長野営業所：〒388-8007 長野市篠ノ井布施高田391-1 TEL 026-293-7010
FAX 026-261-1300
金沢営業所：〒921-8002 金沢市玉鉾3丁目25番地 TEL 076-292-2161
FAX 076-292-2172
中部営業所：〒491-0822 愛知県一宮市丹陽町仏法寺字出口4335-176 TEL 0586-81-6301
FAX 0586-75-1782
大阪営業所：〒550-0005 大阪市西区西本町1-3-15 大阪建大ビル1F TEL 06-6578-1056
(サービス課) FAX 06-6578-1124
岡山営業所：〒700-0975 岡山市今2丁目13-8 TEL 086-245-2821
FAX 086-243-2843
広島営業所：〒731-0137 広島市安佐南区山本1丁目25-27 TEL 082-871-6131
FAX 082-871-6137
福岡営業所：〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目9番19号 TEL 092-441-0238
FAX 092-477-2140
鹿児島営業所：〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目1番8号 シティーライフ荒田 TEL 099-250-4688
FAX 099-250-8309
営業部：〒501-3393 岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641 TEL 0574-54-2125
(サービス課) FAX 0574-54-2139

上記所在地、電話番号は変更になる場合がありますのでご了承ください。